

令和元年度決算報告書

平成31年4月1日から
令和2年3月31日まで

公益財団法人 川崎市市民自治財団

貸借対照表

令和2年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	54,131	68,689	△14,558
決算用普通預金	2,860,844	4,815,873	△1,955,029
定期預金	0	2,000,000	△2,000,000
現金預金合計	2,914,975	6,884,562	△3,969,587
未収金	95,692	129,773	△34,081
流動資産合計	3,010,667	7,014,335	△4,003,668
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	208,459,878	208,459,878	0
建物	2	2,876	△2,874
投資有価証券	0	12,000,000	△12,000,000
定期預金	12,090,000	90,000	12,000,000
基本財産合計	220,549,880	220,552,754	△2,874
(2) 特定資産			
土地	1,538,794,624	1,514,785,684	24,008,940
建物	249,905,040	270,251,244	△20,346,204
退職給付引当資産	16,132,316	15,365,873	766,443
特定資産合計	1,804,831,980	1,800,402,801	4,429,179
(3) その他固定資産			
什器備品	354,850	429,856	△75,006
電話加入権	469,640	469,640	0
長期性預金資産	1,500,000	1,000,000	500,000
その他固定資産合計	2,324,490	1,899,496	424,994
固定資産合計	2,027,706,350	2,022,855,051	4,851,299
資産合計	2,030,717,017	2,029,869,386	847,631
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,036,932	2,084,951	△48,019
前受金	21,780	10,270	11,510
預り金	221,705	247,102	△25,397
未払消費税等	480,600	408,600	72,000
未払法人税等	76,500	366,300	△289,800
賞与引当金	1,106,274	1,003,871	102,403
流動負債合計	3,943,791	4,121,094	△177,303
2. 固定負債			
退職給付引当金	16,132,316	15,365,873	766,443
固定負債合計	16,132,316	15,365,873	766,443
負債合計	20,076,107	19,486,967	589,140
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	90,000	90,000	0
地方公共団体出捐金	10,000,000	10,000,000	0
民間出捐金	2,000,000	2,000,000	0
受贈土地	1,747,254,502	1,723,245,562	24,008,940
受贈建物	249,905,042	270,254,120	△20,349,078
指定正味財産合計	2,009,249,544	2,005,589,682	3,659,862
(うち基本財産への充当額)	(220,549,880)	(220,552,754)	(△2,874)
(うち特定資産への充当額)	(1,788,699,664)	(1,785,036,928)	(3,662,736)
2. 一般正味財産	1,391,366	4,792,737	△3,401,371
正味財産合計	2,010,640,910	2,010,382,419	258,491
負債及び正味財産合計	2,030,717,017	2,029,869,386	847,631

正味財産増減計算書

平成31年4月1日 から 令和2年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	9,786	19,560	△9,774
基本財産受取利息	9,786	19,560	△9,774
特定資産運用益	599	1,517	△918
退職給付引当資産受取利息	599	1,517	△918
事業収益	19,085,373	20,571,394	△1,486,021
総合自治会館使用料収益	17,967,156	19,337,832	△1,370,676
その他事業収益	1,118,217	1,233,562	△115,345
受取補助金等	45,204,000	45,509,000	△305,000
川崎市受取補助金	45,204,000	45,509,000	△305,000
固定資産受贈益振替額	23,356,502	24,417,722	△1,061,220
建物受贈益振替額	23,356,502	24,417,722	△1,061,220
雑収益	2,685,496	2,699,111	△13,615
受取利息	700	715	△15
雑収益	35,000	48,600	△13,600
地域自治施設雑収入	2,649,796	2,649,796	0
経常収益計	90,341,756	93,218,304	△2,876,548
(2) 経常費用			
事業費	79,402,290	75,424,980	3,977,310
役員報酬	2,280,000	0	2,280,000
給料手当	25,349,977	22,920,312	2,429,665
臨時雇賃金	1,970,150	2,373,067	△402,917
退職給付費用	431,175	0	431,175
賞与引当金繰入額	679,278	620,579	58,699
福利厚生費	4,646,259	4,072,345	573,914
減価償却費	23,431,508	24,538,746	△1,107,238
登録経費	366,000	0	366,000
旅費交通費	221,978	133,485	88,493
研修会費	171,182	162,105	9,077
図書購入費	25,750	20,956	4,794
通信運搬費	70,770	92,958	△22,188
消耗什器備品費	0	483,721	△483,721
消耗品費	198,506	340,933	△142,427
修繕費	274,524	387,970	△113,446
印刷製本費	103,140	43,740	59,400
光熱水料費	6,203,079	6,990,124	△787,045
賃借料	1,058,513	1,098,348	△39,835
保険料	10,400	10,400	0
諸謝金	30,000	30,000	0
租税公課	3,097,350	2,886,750	210,600
委託費	8,771,921	8,206,453	565,468
雑費	10,830	11,988	△1,158

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	14,264,337	18,896,264	△4,631,927
役員報酬	2,656,000	4,888,000	△2,232,000
給料手当	7,069,484	8,720,813	△1,651,329
退職給付費用	335,268	159,724	175,544
賞与引当金繰入額	426,996	383,292	43,704
福利厚生費	1,143,122	2,161,805	△1,018,683
減価償却費	0	2,416	△2,416
旅費交通費	30,965	26,750	4,215
通信運搬費	295,208	275,399	19,809
消耗品費	73,471	82,568	△9,097
印刷製本費	8,800	11,340	△2,540
光熱水料費	62,661	70,605	△7,944
賃借料	994,713	993,461	1,252
諸謝金	847,200	842,400	4,800
租税公課	5,650	2,900	2,750
支払負担金	166,625	166,625	0
委託費	82,120	48,816	33,304
渉外費	33,000	13,000	20,000
雑費	33,054	46,350	△13,296
経常費用計	93,666,627	94,321,244	△654,617
当期経常増減額	△3,324,871	△1,102,940	△2,221,931
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金修正額	0	170,531	△170,531
経常外収益計	0	170,531	△170,531
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	170,531	△170,531
税引前当期一般正味財産増減額	△3,324,871	△932,409	△2,392,462
法人税、住民税及び事業税	76,500	366,300	△289,800
当期一般正味財産増減額	△3,401,371	△1,298,709	△2,102,662
一般正味財産期首残高	4,792,737	6,091,446	△1,298,709
一般正味財産期末残高	1,391,366	4,792,737	△3,401,371
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	90,000	△90,000
受取寄付金	0	90,000	△90,000
固定資産受贈益	27,016,364	17,586,350	9,430,014
土地受贈益	24,008,940	14,020,032	9,988,908
建物受贈益	3,007,424	3,566,318	△558,894
一般正味財産への振替額（建物）	△23,356,502	△24,417,722	1,061,220
当期指定正味財産増減額	3,659,862	△6,741,372	10,401,234
指定正味財産期首残高	2,005,589,682	2,012,331,054	△6,741,372
指定正味財産期末残高	2,009,249,544	2,005,589,682	3,659,862
III 正味財産期末残高	2,010,640,910	2,010,382,419	258,491

正味財産増減計算書内訳表

平成31年4月1日 から 令和2年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	市民自治活動振興事業	川崎市総合自治会館収益事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9,780	0	6	9,786
基本財産受取利息	9,780	0	6	9,786
特定資産運用益	0	0	599	599
退職給付引当資産受取利息	0	0	599	599
事業収益	11,477,400	7,607,973	0	19,085,373
総合自治会館使用料収益	11,477,400	6,489,756	0	17,967,156
その他事業収益	0	1,118,217	0	1,118,217
受取補助金等	31,734,927	0	13,469,073	45,204,000
川崎市受取補助金	31,734,927	0	13,469,073	45,204,000
固定資産受贈益振替額	23,356,502	0	0	23,356,502
建物受贈益振替額	23,356,502	0	0	23,356,502
雑収益	2,675,796	4,000	5,700	2,685,496
受取利息	0	0	700	700
雑収益	26,000	4,000	5,000	35,000
地域自治施設雑収入	2,649,796	0	0	2,649,796
経常収益計	69,254,405	7,611,973	13,475,378	90,341,756
(2) 経常費用				
事業費	71,927,835	7,474,455	0	79,402,290
役員報酬	1,824,000	456,000	0	2,280,000
給料手当	22,770,394	2,579,583	0	25,349,977
臨時雇賃金	1,576,119	394,031	0	1,970,150
退職給付費用	431,175	0	0	431,175
賞与引当金繰入額	679,278	0	0	679,278
福利厚生費	4,144,648	501,611	0	4,646,259
減価償却費	23,416,507	15,001	0	23,431,508
登録経費	366,000	0	0	366,000
旅費交通費	221,978	0	0	221,978
研修会費	171,182	0	0	171,182
図書購入費	24,950	800	0	25,750
通信運搬費	70,770	0	0	70,770
消耗品費	158,802	39,704	0	198,506
修繕費	219,619	54,905	0	274,524
印刷製本費	82,512	20,628	0	103,140
光熱水料費	4,949,935	1,253,144	0	6,203,079
賃借料	1,030,396	28,117	0	1,058,513
保険料	8,320	2,080	0	10,400
諸謝金	30,000	0	0	30,000
租税公課	2,724,750	372,600	0	3,097,350
委託費	7,017,533	1,754,388	0	8,771,921
雑費	8,967	1,863	0	10,830

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	市民自治活動振興事業	川崎市総合自治会館収益事業		
管理費	0	0	14,264,337	14,264,337
役員報酬	0	0	2,656,000	2,656,000
給料手当	0	0	7,069,484	7,069,484
退職給付費用	0	0	335,268	335,268
賞与引当金繰入額	0	0	426,996	426,996
福利厚生費	0	0	1,143,122	1,143,122
旅費交通費	0	0	30,965	30,965
通信運搬費	0	0	295,208	295,208
消耗品費	0	0	73,471	73,471
印刷製本費	0	0	8,800	8,800
光熱水料費	0	0	62,661	62,661
賃借料	0	0	994,713	994,713
諸謝金	0	0	847,200	847,200
租税公課	0	0	5,650	5,650
支払負担金	0	0	166,625	166,625
委託費	0	0	82,120	82,120
渉外費	0	0	33,000	33,000
雑費	0	0	33,054	33,054
経常費用計	71,927,835	7,474,455	14,264,337	93,666,627
当期経常増減額	△2,673,430	137,518	△788,959	△3,324,871
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△2,673,430	137,518	△788,959	△3,324,871
法人税、住民税及び事業税	0	76,500	0	76,500
当期一般正味財産増減額	△2,673,430	61,018	△788,959	△3,401,371
一般正味財産期首残高	△1,828,965	12,053,409	△5,431,707	4,792,737
一般正味財産期末残高	△4,502,395	12,114,427	△6,220,666	1,391,366
II 指定正味財産増減の部				
固定資産受贈益	27,016,364	0	0	27,016,364
土地受贈益	24,008,940	0	0	24,008,940
建物受贈益	3,007,424	0	0	3,007,424
一般正味財産への振替額（建物）	△23,356,502	0	0	△23,356,502
当期指定正味財産増減額	3,659,862	0	0	3,659,862
指定正味財産期首残高	2,005,589,682	0	0	2,005,589,682
指定正味財産期末残高	2,009,249,544	0	0	2,009,249,544
III 正味財産期末残高	2,004,747,149	12,114,427	△6,220,666	2,010,640,910

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法により減価償却を実施している。

(2) 引当金の評価基準

① 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

② 退職給付引当金

雇用職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算し、費用処理している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
土地	208,459,878	0	0	208,459,878
建物	2,876	0	2,874	2
投資有価証券	12,000,000	0	12,000,000	0
定期預金	90,000	12,000,000		12,090,000
小 計	220,552,754	12,000,000	12,002,874	220,549,880
特定資産				
土地	1,514,785,684	24,008,940	0	1,538,794,624
建物	270,251,244	3,007,424	23,353,628	249,905,040
退職給付引当資産	15,365,873	766,443	0	16,132,316
小 計	1,800,402,801	27,782,807	23,353,628	1,804,831,980
合 計	2,020,955,555	39,782,807	35,356,502	2,025,381,860

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
土地	208,459,878	(208,459,878)	—	—
建物	2	(2)	—	—
定期預金	12,090,000	(12,090,000)	—	—
小 計	220,549,880	(220,549,880)	—	—
特定資産				
土地	1,538,794,624	(1,538,794,624)	—	—
建物	249,905,040	(249,905,040)	—	—
退職給付引当資産	16,132,316	—	—	(16,132,316)
小 計	1,804,831,980	(1,788,699,664)	—	(16,132,316)
合 計	2,025,381,860	(2,009,249,544)	—	(16,132,316)

4. 担保に供している資産

担保に供している資産（建物）の内訳は、次のとおりである。

担保に供している資産			担保の対象となっている負債		
科 目	名 称	帳簿価額(円)	科 目	債 務 者	当初元本(円)
建 物	伊勢町会館	10,189,296	長期借入金	建物寄付者	17,000,000
建 物	藤崎町内会館	18,789,126	長期借入金	建物寄付者	20,000,000
建 物	上平間第三町会会館	3,710,610	長期借入金	建物寄付者	3,900,000
建 物	上作延町会会館	18,021,365	長期借入金	建物寄付者	20,000,000
建 物	新神木自治会館	4,770,750	長期借入金	建物寄付者	16,500,000
建 物	王禅寺会館	6,160,673	長期借入金	建物寄付者	20,000,000

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
基本財産			
建物	6,000,809	6,000,807	2
特定資産			
建物	815,686,899	565,781,859	249,905,040
その他固定資産			
什器備品	5,585,190	5,230,340	354,850
ソフトウェア	231,000	231,000	0
合 計	827,503,898	577,244,006	250,259,892

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補 助 金 等 の 名 称	交 付 者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
受取補助金	川崎市	0	45,204,000	45,204,000	0	—
合 計		0	45,204,000	45,204,000	0	

7. 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
賞与引当金					
流動負債	1,003,871	102,403	0	0	1,106,274
	1,003,871	102,403	0	0	1,106,274
退職給付引当金					
固定負債	15,365,873	766,443	0	0	16,132,316
	15,365,873	766,443	0	0	16,132,316

8. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

退職給付債務 16,132,316

(3) 退職給付費用に関する事項

勤務費用 766,443

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額	
経常収益への振替額		
減価償却費計上による振替額	23,356,502	
経常収益への振替額計		23,356,502
合 計		23,356,502

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券
償却原価法(定額法)によっている。
- ② 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券
時価のあるもの
期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。
時価のないもの
移動平均法による原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(3) 固定資産の減価償却の方法

- ① 固定資産(リース資産以外)
定額法によっている。
- ② リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(4) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(5) 引当金の評価基準

- ① 貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については税法基準(法定繰入率)により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し回収不能見込額を計上している。
- ② 賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- ③ 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(6) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。

(7) 税効果会計の適用について

税引前の当期一般正味財産増減額と法人税等の金額を合理的に期間対応させ、より適正な当期正味財産増減額を計上することを目的として税効果会計を適用している。

(8) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
投資有価証券				0
				0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産				0
減価償却引当資産				0
				0
小 計	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券				—
				—
				—
小 計	0	(0)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産		—		
減価償却引当資産				
小 計	0	(0)	(0)	(0)
合 計	0	(0)	(0)	(0)

4. 担保に供している資産

●●●(資産) × × × 円(帳簿価額)は、長期借入金 × × × 円の担保に供している。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
基本財産			0
小 計	0	0	0
特定資産			0
小 計	0	0	0
その他固定資産			0
小 計	0	0	0
合 計	0	0	0

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位: 円)

種 類 及 び 銘 柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
国債			0
県債			0
市債			0
合計	0	0	0

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金					0	
助成金					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
合 計		0	0	0	0	

8. リース取引関係

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他固定資産

本部におけるコンピュータ、サーバー及びコピー機(什器備品)である。

(2) オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位: 円)

リース期間	未経過リース料
1年以内	
1年超	
合 計	0

9. リース会計基準適用初年度開始前のファイナンス・リース取引関係

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位: 円)

科 目	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	当期末残高相当額
その他固定資産			0
			0
			0
合 計	0	0	0

(2) 未経過リース料期末残高相当額

(単位: 円)

リ ー ス 期 間	未経過リース料残高相当額
1年以内	
1年超	
合 計	0

(3) 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

(単位: 円)

支 払 リ ー ス 料	減価償却費相当額	支 払 利 息 相 当 額

(4) 減価償却費相当額の算定方法は、定額法によっている。

(5) 利息相当額の算定方法は、リース料総額とリース資産計上価額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっている。

10. 引当金の明細

(単位: 円)

科 目	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
貸倒引当金					
流動資産					0
その他固定資産					0
	0	0	0	0	0
賞与引当金					
流動負債					0
	0	0	0	0	0
退職給付引当金					
固定負債					0
	0	0	0	0	0

11. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

退職給付債務・・・ × × × 円

(3) 退職給付費用に関する事項

勤務費用・・・ × × × 円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

12. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は、次のとおりである。

(単位：円)

前 期 末		当 期 末	
現金預金勘定		現金預金勘定	
預入期間が3ヶ月を超える定期預金		預入期間が3ヶ月を超える定期預金	
現金及び現金同等物	0	現金及び現金同等物	0

(2) 重要な非資金取引は、次のとおりである。

前 期 末	当 期 末
現物により寄付を受けた固定資産が × × × 円 ある。	

13. 税効果会計関係

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

① 短期繰延税金資産・負債の発生の主な原因別の内訳

(単位: 円)

項 目	金 額	
短期繰延税金資産(流動資産)		0
短期繰延税金負債(流動負債)		0
短期繰延税金資産(負債)の純額		0

② 長期繰延税金資産・負債の発生の主な原因別の内訳

(単位: 円)

項 目	金 額	
長期繰延税金資産(固定資産)		0
長期繰延税金負債(固定負債)		0
長期繰延税金資産(負債)の純額		0

(2) 法人税法上の非収益事業と収益事業の区分

(単位: 円)

項 目	非 収 益 事 業	収 益 事 業	合 計
税引前当期一般正味財産増減額 (A)			0
寄付金損金算入限度額 (B)			0
小 計 (C) = (A) + (B)	0	0	0
法人税、住民税及び事業税 (D)			0
法人税等調整額 (E)			0
当期一般正味財産増減額 (A) - (D) - (E)	0	0	0

(3) 法人税法上の収益事業に係る法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

項 目	率
法定実効税率 (調整)	
交際費等損金不算入項目	
寄付金等永久に損金に算入されない項目	
特別税額控除	
その他	
税効果会計適用後の法人税等の負担率	

(注)法定実効税率は、みなし寄付金を考慮している。

14. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	
経常収益への振替額計	0
経常外収益への振替額	
目的達成による指定解除額	
経常外収益への振替額計	0
合 計	0

15. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

属性	法人等の名称	住所	資産総額 (単位：円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (単位：円)	科目	期末残高 (単位：円)
						役員の兼務等	事業上の関係				

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」において記載をしているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

財務諸表に対する注記の「8. 引当金の明細」において記載をしているため、内容の記載を省略する。